

3月3日は
ひなまつり

ハナモモ

の日持ち試験行いました！

3月3日は『ひな祭り♡』

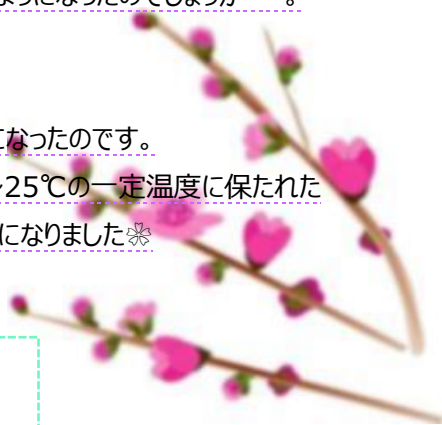
ひな祭りといえば「ハナモモ」を飾る習慣がありますが、なぜハナモモを飾るようになったのでしょうか…。

- ①古来モモには邪気祓いの力があつた
- ②旧暦での3月3日（現在の4月中旬）はモモの花が満開になる

以上2つの要因から江戸時代より3月3日にハナモモが飾られるようになったのです。

新暦となった現在では4月に開花するハナモモを室（ムロ）という20～25℃の一定温度に保たれた部屋にいれることで花を開花させ、従来と変わらない暦で飾ることを可能になりました✿

今回はハナモモが蕾の状態から満開になるまでを調査しました！



◆日持ち試験室条件◆

温度：22℃±1 湿度：60%（可能な限り） 照度：1000Lux

生け水：クリザールプロフェッショナル2（切り花栄養剤）

日長：明期 12 時間/暗期 12 時間

◆結果◆

試験初日では固い蕾でしたが、試験 10 日後に数輪の花が開花し始め、試験開始から 15 日後には、満開になりました。切り花栄養剤を使用することにより蕾が咲き、花が大きくなるので花を生ける際は糖の入った栄養剤を使うことをおすすめします！！



株) 大田花き
品質カイゼン室

